

(学校運営協議会・報告様式)

令和4年度 第2回 牧田小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和4年6月17日(金) 13:20～14:50

2 場 所 多目的室

3 あいさつ(学校長, 委員長)

<委員長>

- ・皆さんのお力を借りて進めていきたい。

<校長>

- ・各学年の様子。
- ・授業参観は9月末に実施予定。

4 協議内容

(1) 学力の向上について 資料1, 資料2

<A委員>

- ・みえスタについて, 平均値に多くがいるのか。ばらつきがあるのか。  
→一人一人の児童の結果を見ていこうと考えている。

<B委員>

- ・結果は, 個々の児童に知らされるのか。  
→個票を渡す。

<C委員>

- ・学調との相関関係を見ることはできるのか。  
→そういう分析をかけていく。

(2) 安心できる学校生活について 資料3, 資料4

<D委員>

- ・牧田小の特別支援学級の児童は何人いるのか。  
→31人。

<E委員>

- ・大雨の際の登校について心配。校長裁量で登校時間をずらすことはできるのか。  
→できる。メール配信も早めの時間でしていきたい。

<F委員>

- ・用水路, 溝, 側溝も危険。悪天候の時は, 見守り隊の人にも特に注意して立って欲しい。
- ・甲斐の交差点で, 横断歩道に車が停車するようになった。  
→警察に言う。

#### < G 委員 >

- ・マスクについて文科省から通知があったようだが、牧田小はどうしていくのか。  
→熱中症対策を優先していきたい。詳細は現時点では決まっていない。  
近隣の学校の対応も確認して決めていきたい。

#### < H 委員 >

- ・プールについて、再検討して欲しい。水泳という体育的なことだけでなく、自ら命を守るという点で、大切な活動と思う。

### (3) レガシー事業について 資料 5

## 5 その他

#### < I 委員 >

- ・一部の保護者から伝えて欲しいという内容を伝える。自然教室が1日だったり、遠足や社会見学も午前中だけだったりしたことについて、もう少し、コロナ前の活動にしてほしい、コロナと上手くつきあっていくことが大切ではないか、という意見があった。去年こうだったから今年も同じ、でなく実施内容を決めて欲しい。大人と違い、子どもたちには「今」しかない。意見を言うことを頼んだ方たちは、言うすべがないとのことで、自分をお願いをされた。  
→校内や近隣の感染状況を見て、職員で検討して決めており、単純に前年度踏襲をしているのではない。

今後についても、校内外の感染状況等を見ながら職員と総合的に判断していきたい。学校として安全を最優先させることはご理解いただきたい。いろいろなご意見はいつでもいただきたい。

#### < J 委員 >

- ・学校に伝える手段は、PTAとかボランティアとか、いろいろなことに関わってもらえれば、言う手段はあると思う。

#### < K 委員 >

- ・「行事はやって欲しいけど、責任は学校で」ではいけない。
  - ・学校と保護者や地域で協議する場があってもいいだろう。いずれにせよ、保護者の支援があつての学校だと思う。
- ありがたい意見。これからも安全を第一に、学力も大切に、学校運営をしていきたい。